

氏名	江 田 良 輔		
学位(専攻分野)	博 士(医 学)		
学位授与番号	博 乙 第 2560 号		
学位授与の日付	平成 5 年 3 月 28 日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 4 条第 2 項該当)		
学位論文題目	難治性喘息の治療に関する研究 第 1 編 重症難治性喘息における柴朴湯 (TJ-96) の臨床効果並びに IV 型アレルギー反応に及ぼす影響 第 2 編 重症難治性喘息におけるリンパ球および好中球に及ぼす各種漢方薬の薬理作用に関する検討		
論文審査委員	教授 太田 善介	教授 辻 孝夫	教授 中山 睿一

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

成人の重症難治性喘息に対して漢方薬の柴朴湯の長期投与を試み、その臨床効果と薬理作用の基礎的検討を行った。その結果、本剤投与によりステロイド剤の減量効果を含め明かな臨床効果が認められると共に、投与前に亢進していた感作抗原（カンジタ）に対する患者末梢血単核球のインターロイキン 2（IL-2）及び好中球遊走活性（NCA）産生能は投与後 3 ヶ月以降に有意に低下した。さらに *in vitro* において柴朴湯は濃度依存性に感作抗原による末梢血単核球の IL-2 および NCA 産生能を抑制し、さらにインターロイキン 2 レセプター（IL-2R）の発現を抑制した。柴朴湯と他の漢方薬（小柴胡湯、半夏厚朴湯および小青竜湯）とのリンパ球に及ぼす効果の比較では、柴朴湯にのみ、感作抗原による IL-2 産生能及び IL-2R 発現に対する有意な抑制効果がみられた。また、難治性喘息患者末梢血好中球に及ぼす柴朴湯の効果を *in vitro* にて検討したところ、本剤は好中球からのロイコトリエン C₄ 及びスーパーオキシド産生を抑制した。以上より、柴朴湯は感作抗原により誘導される IV 型アレルギー反応の抑制、さらに好中球などの顆粒球からのケミカルメディエーターの遊離抑制効果を介して難治性喘息に臨床効果を発揮することが示唆され、しかもステロイドのごとき免疫抑制作用などの重篤な副作用がない点で、今後、難治性喘息の治療薬として有望な薬剤と思われる。

論文審査の結果の要旨

本研究は成人の重症難治性喘息に対して漢方薬の柴朴湯の長期投与を試み、その臨床効果と薬理作用の基礎的検討を行ったもので、柴朴湯は感作抗原により誘導されるⅣ型アレルギー反応の抑制、さらに好中球などの顆粒球からのケミカルメディエーターの遊離抑制効果を介して難治性喘息に臨床効果を発揮することが示唆され、しかもステロイドのごとき免疫抑制作用などの重篤な副作用がない点で難治性喘息の治療薬として有望な薬剤と思われることを明らかにした。これは有意義な業績と認める。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。